

学科名	デザイン科
コース名	プロダクトデザイン専攻
授業科目	総合実習3
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	加賀武見
実務経験	有
実務経験職種	デザイナー
授業概要	プロダクトデザインの商品企画を行い、生産の知識と技術の理解し、材料素材、加工、仕上げまで行う。これから経験していく仕事の現場で、役に立つものづくりを実践的な実習から学び、素材、道具の正しい選び方、使い方を理解し、身に着けるようになる。プロダクトデザインの「商品企画提案」に関連するプロセスを理解し、デザイン提案をする際に必要な能力を積極的に学び、家具デザインを実践できるようになるのがねらいである。
到達目標	デザインの現場で活躍するために必要な技術や知識を向上させ、商品提案ができるようになることを目標とする。アイデアスケッチ・製図・提案スケールモデルの制作・モデルの撮影・プレゼンボード制作・プレゼンテーション等、一連のデザインプロセスを学ぶ。検証を重ねながら試作し、デザインの実作を行うことで、プロダクトデザイナーの仕事を理解する。
授業方法	この授業では、講師から製品の制作技術の解説を受ける。道具の使い方から素材の特性や適正など、製品が出来る一連の流れを実習を通して学ぶ。講師のデモンストレーションから学びを深め、学生のデザイン提案力を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、デザインの総合的能力を自分自身で高め、活用できるようになることを目指す。
成績評価方法	プレゼン 20% 制作物の発表方法、内容について評価する 課題完成度 40% 提出課題完成度を総合的に評価する リサーチ 20% 制作準備と過程を評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。
教科書・教材	毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする
授業計画	
第1回	【コートハンガー】課題内容説明 講師仕事紹介、課題説明、コンセプト立案、アイディアスケッチ
第2回	【コートハンガー】模型製作 デザインチェック 検証ラフ製作 実製作など
第3回	【コートハンガー】図面作図・ラフ模型制作
第4回	【コートハンガー】スケール模型 1:5制作
第5回	【コートハンガー】スケール模型 1:5制作

第6回	【コートハンガー】スケール模型 1:5制作
第7回	【コートハンガー】仕上げ、プレゼンボード製作
第8回	【コートハンガー】講評・採点 学生プレゼンテーション
第9回	【猫用家具】課題説明、コンセプト立案、アイディアスケッチ
第10回	【猫用家具】模型製作 デザインチェック 検証ラフ製作
第11回	【猫用家具】図面作図・ラフ模型制作
第12回	【猫用家具】実製作
第13回	【猫用家具】実製作
第14回	【猫用家具】仕上げ、プレゼンボード製作
第15回	【猫用家具】講評・採点 学生プレゼンテーション